

あしよる

広報

2017
NO. 775



- 功績をたたえて
- 世界に羽ばたけ！足高生

功績をたたえ

11月3日、町の発展などに功績のあった方々への功労賞、文化賞、スポーツ賞などの表彰式が町民センターで行われました。

自治功労



伊勢 隆雄えい くりゅう
旭町3・83歳

平成17年9月から現在に至るまで、町公平委員会委員として公正な人事行政の確立に尽力し、町行政の民主的、能率的な運営に貢献されており、また、平成18年には町協働のまちづくり町民会議の会長として活躍していた。また、福祉や住民生活の分野など行政全般でご尽力いただいたっており、町の発展に寄与した功績は誠に顕著であります。

社会福祉功労



池田 千鶴いけだ ちかく
南5-3・62歳

昭和62年より我妻病院の副院長、院長として地域医療の発展に携わってこられました。平成24年以降、町と我妻病院との間で医療連携が行われ、地域のニーズに応えるべき判断を行い、医療・介護・保健・福祉の連携システムの構築の要としてご尽力されています。また、30年以上も学校医として務められるなど、卓越した判断能力と実践する力は地域のために遺憾なく発揮され、その功績は誠に顕著であります。

善行賞



森本由美子もりもと ゆみこ
北2-2・78歳

高齢者福祉のために200万円を寄付され、町の振興発展に寄与されました。

文化奨励賞

個人

五十嵐清美いそあきみ（西町7）
昭和37年に町で初めての民謡会として「まリモ民謡友の会」を発足。その後町内に幾多の民謡会が設立される基となり、55年の長きにわたり他の民謡会の模範となつて活動されています。また、特別養護老人ホーム慰問を長年継続するなど、その活動の功績は誠に顕著であります。

ジュニア文化賞

個人

向井 友渚むかい ゆな（足寄小5年）
グレンツェンピアノコンクール第26回北海道地区大会小学校3・4年Bコース金賞

ジュニア文化奨励賞

個人

平川 菜々ひらかわ なな（螺湾小6年）
平成29年度「むし歯予防」図画・ポスターコンクール北



北海道十勝総合振興局長賞

吉川 仁里よしかわ にり（芽登小6年）

平成28年度十勝子ども大会美術作品の部（版画）特選

藪島 渉やぶしま わたる（大嘗地小4年）

平成28年度十勝子ども大会美術作品の部（デザイン）特選

佐藤 実空さとう みのくみ（芽登小2年）

平成28年度十勝子ども大会美術作品の部（版画）特選

団体

足寄高等学校吹奏楽局

第62回北海道吹奏楽コンクール帯広地区大会高校C編成の部金賞ほか

足寄中学校吹奏楽部

第62回北海道吹奏楽コンクール帯広地区大会中学校C編成の部金賞

足寄ジュニアプラスバンド

第62回北海道吹奏楽コンクール帯広地区大会小学校の部金賞ほか

スポーツ賞

個人

編田 正男へみた まさお（西町2）

はまなす国体記念第28回北海道高齢者弓道大会兼第30回全国健康福祉祭あきた大会予選会男子80歳以上の部優勝

長南 一男ながみなむねお（白糸）

足寄町温水プール開館以来23年間にわたり、健康増進のため水泳活動を行ってこられ、その活動は水泳愛好者からも高く評価され、本町のスポーツの振興と発展に多大な貢献をされています。

ジュニアスポーツ賞

個人

青木 梨奈あき りな（足寄中3年）

第40回JOCジュニアオリンピックカップ夏季水泳競技大会北海道予選会13歳〜14歳女子400m自由形第1位

足寄中学校水泳少年団女子

平成29年度北海道中学校水泳大会第38回北海道中学校水泳大会団体女子の部優勝

ジュニアスポーツ奨励賞

個人

尾西 理佐おにし りさ（足寄高2年）

平成29年度北海道高等学校弓道選抜大会十勝支部大会女子個人優勝

青木萌々花あきももか（足寄高1年）

第59回全十勝高等学校新人陸上競技大会兼第33回全道高等学校新人陸上競技大会十勝支部予選会女子100m・100mH第1位ほか

工藤 慈くどう じ（足寄中3年）

第30回全十勝中学校スピードスケート記録会男子1500m第1位ほか

高橋 花佳たかはし はな（足寄中2年）

第35回道東選手権水泳競技大会11〜12歳女子100m平泳ぎ第1位

藪谷 美羽やぶた みほ（足寄小6年）

第6回オホーツクスプリング水泳競技大会11〜12歳女子100m個人メドレー第1位

吉川 光里よしかわ ひかり（芽登小4年）

第35回北海道小学生陸上競技大会十勝予選会小学4年男子800m第1位

佐藤佳葉子さとう かな（足寄小3年）

第35回道東選手権水泳競技大会8歳以下女子50m背泳ぎ第1位

方川 心結かたがわ こむすぶ（芽登小2年）

第63回全十勝児童スケート選手権大会小学1年女子第1位ほか

団体

足寄高等学校弓道部男子

平成29年度北海道高等学校弓道選抜大会十勝支部大会男子団体優勝

足寄高等学校弓道部女子

平成29年度北海道高等学校弓道選抜大会十勝支部大会女子団体優勝

足寄中学校水泳リレーチーム男子

第36回全十勝中学校水泳大会第38回北海道中学校水泳大会十勝地区予選男子400mメドレーリレー第1位男子400mフリーリレー第1位

足寄水泳スポーツ少年団

第23回北海道スプリング水泳競技大会男子12歳以下200mフリーリレー第2位

1 A 白井 大介^{さん} 研修から得て感じたもの
 私はホストファミリーやたくさんのか나다の人々と会い、フレンドリーさに驚かされました。ホストファミリーが何度も話しかけてくれたおかげで、緊張していた心も和らぎ、とても楽しく過ごすことができました。一番の思い出はキャンプファイヤーを囲んで食事などをしたことです。カナダの夜はとても寒かったですが、気温と夜空、音を肌で感じながら過ごす時間はとても感慨深いものでした。緊張していたホームステイもあっという間に過ぎ去り、私は返礼夕食会の合唱が別れの歌に聞こえてしまい、これまでの感謝の気持ちと、出会いと別れによる感情が込み上げ、涙が止まりませんでした。この貴重な体験を生かして、今後の生活を送っていききたいと思います。



1 A 青木 萌々花^{さん} つぎ会う日まで
 私は今回の研修で、日本では絶対に得ることができない経験をし、自分自身を大きく変えるきっかけにもなったと感じています。カナダに行く前、楽しみの反面、英語も上手く話せないのも、不安な面もありましたが、ホストファミリーは笑顔で私たちを迎え入れてくれ、楽しく過ごしていくうちに、もっと自分から話してみたいと思えるようになりました。5日目の朝、ホームステイもとうとう終わってしまい、もう会えないのかと思うと涙が溢れました。バスに乗ってからもずっと手を振り続けてくれる姿を見て「出会えて良かった」と感じたと同時に、次また会えるように、今回学んだことを糧に今できることを一生懸命頑張っていきたいと思いました。



研修を終えて

1 B 伏見 拓海^{さん} カナダで得たもの・宝物
 足寄を出発し、気持ちの整理がつかないまま、ホストファミリーとの初対面で、最初は不安でした。しかし、ショッピングモールで、ホストファミリーと一緒にたくさん乗り物に乗っていると自然と会話が生まれ、言葉の壁がなくなっていました。日本語と英語でお互いに分からなかったことが多かったですが、これをきっかけに自分からも積極的に話をすることができました。また、人生初のカヌーを体験し、カナダの大自然の景色は日本では見ることでできない感動的なものでした。食生活や文化の違いで苦労した点もありましたが、それ以上に素晴らしい思い出をいただきました。ここで得た経験は自分の宝となり、今後の人生に生かし大きく成長していきたいです。



1 B 瀬下 彩乃^{さん} 忘れない4日間
 私はホームステイに行く前は不安と緊張でいっぱいでしたが、ホストファミリーは私にハグをしてくれ、とても温かく迎えてくれました。そのおかげで、不安と緊張が軽くなりました。また、滞在中お腹が痛くなった時、ホストファミリーはとても親切にしてくれました。印象に残っていることはバギーを運転したことです。難しく安定した運転はできませんでしたが、普段できない体験ができました。また、教会に行き、聖書を読んだり、歌を歌ったりしました。英語は分からなかったけど、貴重な体験ができました。ホームステイをして、言葉が通じなくても心は通じ合えることなど多くのことを学びました。今回体験したことを忘れずに、これからの生活に生かしたいと思います。



ロイヤルティレル博物館 クリアビスタ小学校の児童と交流 ホストファミリーと初対面



返礼夕食会で「心の瞳」を合唱。思いが込み上げ生徒の瞳には涙が オリンピックパーク

主なスケジュール

- 9/21(木) 足寄町→羽田空港→成田空港→ウェタスキウィン市歓迎夕食会→ホームステイ先へ
- 22(金) 小学校・高校等訪問→ホームステイ先へ
- 23(土) ホストファミリーとのフリータイム
- 24(日) ホストファミリーとのフリータイム、返礼夕食会
- 25(月) ウェタスキウィン市→ドラムヘラー→カルガリー
- 26(火) カルガリー→バンフ
- 27(水) バンフ→カルガリー
- 28(木) 成田空港着(ホテル泊)
- 29(金) 羽田空港→足寄町

足寄高校生海外研修派遣事業が9月21日から29日までの日程で行われ、姉妹都市先のカナダ・ウェタスキウィン市などを訪れました。1年生58人と引率・随行者6人の64人からなる訪問団は、ウェタスキウィン・足寄友好協会の心温かい歓迎を受け、ホームステイや学校訪問を通して、さまざまな人との出会いや異文化を体験しました。生徒たちは、この研修に参加し、未来につながる大きな成長を遂げたようです。



9/12

最優秀賞・全道大会出場！

足寄高等学校の吹奏楽局が8月6日に帯広市で開催された「第62回北海道吹奏楽コンクール帯広地区大会」で金賞を受賞し、同月12日開催の「第61回北海道高等学校文化連盟十勝支部音楽発表大会」では最優秀賞を受賞、全道大会への出場を決め、安久津勝彦町長に成績報告と全道大会への抱負を述べました。

全国大会・全道大会に出場

全国大会、全道大会に出場する足寄中学校の生徒3人が、藤代和昭教育長に出場報告しました。山下隼人君(3年)と工藤慈君(同)は、千葉県で開催される「U-15全国KWB野球秋季大会」に、青砥悠君(同)は釧路市で開催される「北海道卓球選手権大会」に出場を決め、大会への決意を述べました。



10/5

前段右から山下君、工藤君、後段中央青砥君

放牧酪農について学ぶ

「北海道放牧酪農ネットワーク交流会 in 足寄」が9月15日から16日の2日間の日程で開催され、町内外から約120人が参加しました。「土づくり草づくり牛づくり」をテーマに、芽登の3カ所で放牧実地研修、町民センターでは講演会などが行われ、参加者は安定した放牧酪農の経営等を学びました。



9/15

大きく育ったよ！

螺湾小学校(小林善仁校長)の児童が、校舎前に作られた田んぼで稲刈りを行いました。今年は天候に恵まれ成育も良く、児童らは2人一組となって大きく育った稲穂を手鎌で丁寧に刈り取りました。また、10月の収穫祭では、自分たちが育てたお米やニンジン、ジャガイモを使ってカレーライスを食べました。



9/22

第48回 衆議院議員総選挙



国の進路を決める「第48回衆議院議員総選挙」が10月22日に行われました。本町の投票率(選挙区選挙の町内各投票率は表のとおり)は、前平成26年の同選挙に比べ、選挙区選挙、比例代表選挙ともに7・39ポイント上回る76・92パーセントでした。本町での得票結果などは次の通りです。

選挙当日の有権者数 6,001人

男 2,886人

女 3,115人

小選挙区開票結果

石川 かおり 3,250

中川 ゆうこ 1,246

・有効投票数 4,496
 ・無効投票数 120
 ・投票者総数 4,616
 ・不受理 0
 ・持ち帰り 0

投票区別投票率(選挙区)

投票区	投票所	投票率	
		今回	前回
1	足寄町役場	73.40%	64.55%
2	足寄小学校体育館	81.15%	72.63%
3	旭町母と子の家	74.17%	69.40%
4	下愛冠コミュニティセンター	66.87%	61.85%
5	中足寄集落センター	73.91%	74.24%
6	螺湾寿の家	72.44%	69.12%
7	上足寄集落センター	90.00%	84.52%
8	鷲府集会所	86.82%	77.40%
9	上利別基幹集落センター	68.39%	62.16%
10	大誉地集落センター	78.91%	72.59%
11	芽登寿の家	72.06%	68.61%
12	茂喜登牛集落センター	74.49%	70.10%
合計		76.92%	69.53%

比例代表開票結果

公明党 335

新党大地 1,742

日本共産党 150

自由民主党 665

希望の党 192

日本維新の会 36

立憲民主党 1,305

幸福実現党 12

社会民主党 63

・有効投票数 4,500
 ・無効投票数 116
 ・投票者総数 4,616
 ・不受理 0
 ・持ち帰り 0



所 伸一 会長

札幌足寄会・懇親会

ふるさとへの思いを寄せて

第13回札幌足寄会・懇親会（参加者80人）が10月14日に札幌市中央区で、第38回東京と足寄を結ぶ・ふるさと会（参加者63人）が10月28日に東京都新宿区で開かれ、本町にゆかりのある方などが参加し、懐かしい旧友や先輩、後輩と故郷の思い出や近況を語り合い、楽しい一時を過ごしました。

東京と足寄を結ぶ・ふるさと会



湯浅 徳弥 会長



白球を追い掛ける

足寄ライオン会（井脇昌美会長）主催による、優勝杯争奪少年野球大会が里見が丘野球場で開催され、足寄スラッガーズ、本別町から仙美里グレートフレンズ、本別レッズ、勇足エンジェルス計4チームが出場しました。選手たちは大きな声を出しながら、果敢なプレーで球場を沸かせました。

安心した町づくりを目指して

地域住民の交通安全と防犯意識を高めてもらうことを目的として、町交通安全・防犯町民大会（町交通安全協会ほか主催）が開催されました。交通安全協会の斉須元会長長らの決意表明が行われた後、参加者は国道241号線沿いの歩道で交通、防犯の街頭啓発を行いました。



気分は消防士！

幼少期のうちから防火意識を高めてもらうと、芽登保育所で足寄消防団第3分団（町芽登地区、方川春美分団長）による、秋の防火訓練が行われました。子どもたちは、消防の仕事について説明を受けた後、あこがれの消防車に乗ったり、防火衣を着て放水体験をしたりしました。

社会福祉のために

第30回チャリティー「赤十字ふれ愛バザール」が町民センターで開かれ、約200人が訪れました。会場のテーブルには町民から提供された衣類やバック、日用品などがいっぱい並べられ、お気に入りの品を求める人たちでにぎわいを見せました。なお、このバザールの益金は社会福祉のために活用されます。



阿寒摩周国立公園内にある湖オンネトーを舞台に「2017オンネトー物語」(あしよる観光協会ほか主催)が9月24日(日)にオンネトー開設野営場で開催され、町内外から約1,000人が訪れました。

オンネトーの散策路で自然を満喫する「自然ふれあい教室」は、雌阿寒岳登山コース、オンネトー湖岸遊歩道コース、湯の滝遊歩道コースの

オンネトー物語



オンネトーフォトコンテスト最優秀賞作品「究極の絶景」

3コースに分かれて行われ、95人の参加者が森林浴を楽しみました。オンネトー湖岸遊歩道コースに参加した佐藤三重子(町内)は「オンネトーの遊歩道をずっと歩いてみたいと思っていたので、参加できて良かった。また来たい」と話していました。

また、会場ではオンネトーフォトコンテストの表彰式やオンネトーコンサートが行われた他、特産品販売コーナーが設けられ、足寄産のかぼちゃや豚汁などが無料で振舞われました。

平成29年度足寄中学校文化祭 (10月1日)



文化祭テーマ「P r i d e ~ 努力してきたことに誇りを ~」

いつまでも自宅で健やかに暮らすために、フレイル対策を行い、健康寿命を伸ばしましょう

皆さんは、フレイルという言葉を知っていますか。人は年齢とともに体の力が弱くなり、外出せずに自宅で過ごすことが増え、徐々に家族の手助けや介護が必要な状態となつてきます。このように心と体の働きが弱ってきた状態を、フレイルといいます。これらは、年齢を重ねると誰もが感じる事ですが、年齢とともに感じる体の動きや心の変化は、日々の心がけや活動によって保つ事ができます。今回は、簡単にできるフレイルチェックや予防のポイント、現在町内で行っている活動などを紹介します。元気に自立して過ごす事ができる健康寿命を伸ばしましょう。

フレイルとは？

元気な状態と介護が必要な状態の間です。介護が必要な状態に移行するリスクが高い一方、適切なケアによって元気な状態へと戻ることが可能です。身体機能の低下だけでなく、社会的に閉じこもりがちになること(社会的)や、意欲や認知機能が低下する(精神的)など、フレイルはさまざまな要素が含まれます。

ご自分の状態はどうでしょうか？

簡単にできる自己評価法で体の状態をチェックしてみましょう。

各項目1点(最高5点)で、3点以上で「フレイル」1〜2点で「フレイル予備軍」となります。

早期に発見し対応する事が、重症化の予防につながります。

簡単フレイルチェック

	1点	0点
6カ月間で2〜3kgの体重減少はありましたか？	<input type="checkbox"/> はい	<input type="checkbox"/> いいえ
以前に比べて歩く速度が遅くなってきたと思いますか？	<input type="checkbox"/> はい	<input type="checkbox"/> いいえ
ウォーキング等の運動を週1回以上していますか？	<input type="checkbox"/> いいえ	<input type="checkbox"/> はい
5分前のことを思い出せますか？	<input type="checkbox"/> いいえ	<input type="checkbox"/> はい
(ここ2週間)わけもなく疲れたような感じがする	<input type="checkbox"/> はい	<input type="checkbox"/> いいえ

予防する3つのポイントと町内で行っている活動

ポイント「栄養」「運動」「社会参加」



加」です。どれか一つだけ行っても効果はなく、3つのポイントをうまく日常生活に取り入れることが大切です。

〈栄養〉

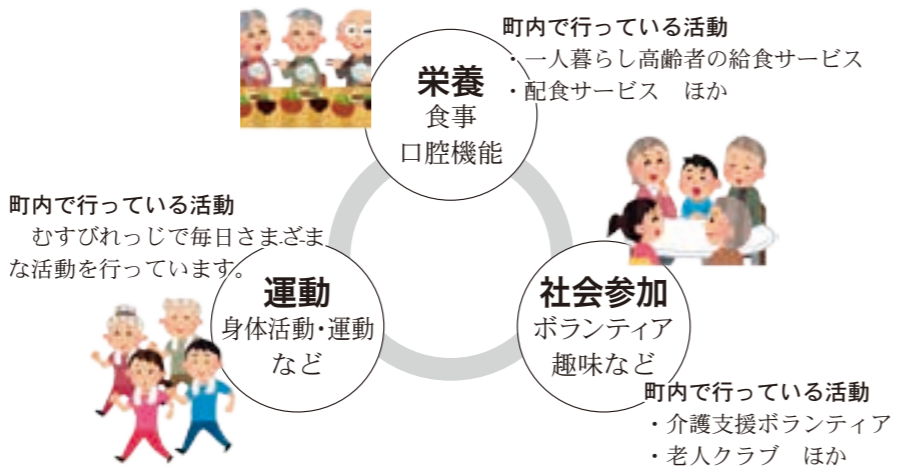
元気の源は、毎日の食事です。3食しっかりと食べましょう。また、食事を美味しく食べるためには、口の機能も大切です。年齢とともに起きる筋力の低下は、手足だけではなく口にも起こり、喋りにくい(滑舌が悪くなる)、食べこぼしが増える、よくむせるようになる、固いものが食べにくくなってきたなど小さな変化に早めに気づき、対応する事が大切です。

〈運動〉

ちょっとした運動でも継続して行う事が大切です。毎日の生活の中に運動を取り入れる事で筋力の低下を防ぎ、転倒や骨折のリスクも軽減されます。

〈社会参加〉

家に閉じこもりがちになる事がフレイルの入り口になりやすいといわれています。老人クラブなどの自分に合った活動を見つけ、積極的に参加しましょう。



地域包括支援センターでは、体の状態や生活状況を考慮し、個人に合ったフレイル予防法を提案しています。気になる事、不安な事がありましたら、お気軽にご相談ください。

詳細

役場福祉課地域包括支援センター

☎2519200



日常生活での商品購入やサービス利用で困ったことはありませんか？
 ～消費生活相談所を活用ください～

皆さんは「商品が無理やり買わされた（買い取られた）」「買ったばかりの商品に不具合があった」などといった経験をされたことはありませんか？消費生活相談所では、消費生活に関する苦情や要望についての相談の他「高額な契約に前もって注意する点を知りたい」などのお問い合わせも受け付けています。また、消費者自身では問題解決が困難である場合には、消費生活相談員が事業者との間に入って交渉するなどの業務も行っていきます。

Q：テレビや新聞でよく聞く「消費生活センター」とは違うの？
 A：地域によって呼び名が異なりますが業務内容は同じです。足寄町の場合は「役場住民課住民生活担当」と「足寄町消費生活相談所」の2カ所で相談を受け付けています。消費者被害を防止するための情報提供もお寄せください。



Q：相談する時に注意することはありますか？
 A：契約に関わるトラブルの場合には、本人からの相談が原則ですが、トラブルにあった本人が病気等の場合は家族や介護者からの相談でも構いません。なるべく、記憶が新しいうちに相談されることをお勧めします。

本年度は「新たな歴史を〜響け！復興のハーモニー〜」という目標のもと、たくさんの挑戦に溢れた一年でした。そのような環境に恵まれたのも学校・保護者の皆さんによる温かい応援のおかげでした。本日に多くの皆さんに感謝しています。今後とも足寄高校吹奏楽局を見守っててください！



未来に輝け！

—足寄高等学校—

今月から奇数月号で、足寄高校生の取り組みや活躍、足寄高校の魅力などさまざまな情報をお伝えしていきます。

この度、生徒会長になりました松寿めぐみです。これからは、古き良き伝統を守りながらも私たちにしかできない変革をもたらし、足寄高校の笑顔の輪を広げていきたいです。そして、足高から町全体を盛り上げていきたいと思っています。今後は、高校のさまざまな情報を町の皆さんに提供していきたいと思っています。私たち足高生の活躍を楽しみにしててください。よろしくお願ひします。

吹奏楽局 菊地 杏那
 私たちは、多くの方々に支えられ、10月3日から室蘭市で行われた全道高等学校音楽発表大会へ出場させていただきました。この大会への切符は、8月18日の十勝地区大会で得られたもので、金賞を受賞した帯広地区吹奏楽コンクールの時と同じ曲を演奏しました。私たちにとって全道各地のさまざまな

今回の大会の敗因をしっかりと分析し、大きな大会でも動じない精神力や経験を積んでいこうと思えます。



消費生活相談では、受けた相談に対して守秘義務があります。家族や友人に内緒で相談をしたい方も安心して相談することができますが、匿名を希望される場合にも住所・氏名・年齢などを聞き取りします。ご理解とご協力をお願いいたします。



消費生活相談員からのお知らせ

消費生活相談所では老人クラブや自治会などの団体を対象に消費生活に関する出前講座を行っています。主に契約に関する知識やトラブル対処法を講話やゲーム等でわかりやすく説明しています。なお、講座内容については可能な限り対応します。3名以上でお申し込みください（開催日時については相談させていただきます）。

また、月1回消費生活相談所で消費生活学習会を開催しています。開催場所・時間については「くらしのカレンダー」にてご確認ください。

消費生活標語を覚えましょう！

- あ 慌てない
- い いったん電話を切りましょう
- う 上手い話はうたがってみる
- え 遠慮しないで「すぐ相談」
- お 脅かされたら110番

相談受付・詳細
 消費生活相談所（南6-2）
 ☎28-0585
 （平日 午前10時～午後3時30分）
 役場住民課住民生活担当
 ☎25-2141 内線225

※消費生活相談所で消費生活相談員が不在の場合は、留守番電話にメッセージを残すか、役場までご連絡ください。



Vol. 12 湯の滝

あしよろ自然誌

雌阿寒岳の麓のオンネットー国設野営場から、歩道を約1・5キロメートル進んだ場所に高低差20メートルほどの滝があります。滝上で湧き出る温泉が流れ落ちることから「湯の滝」といわれています。

天然記念物に指定されました。希少性が認識される以前は、温泉利用を目的とした整備や、滝壺での観賞用熱帯魚の飼育等の観光開発が行われていましたが、マンガンの生成現象や周辺の生態系への悪影響が心配されるため、入浴は禁止され、2013年からは環境省と住民の協力による熱帯魚の駆除が継続されています。湯の滝は、貴重な環境の保全と、教育研究の場としての利活用が望まれます。

詳細 九州大学北海道演習林
 （山内康平・智和正明）
 ☎25-2608

◆募集のお知らせ

平成30年度 認定こども園どんぐり

およびへき地保育所新入園児募集

平成30年度から認定こども園どんぐりおよびへき地保育所に入園を希望されるお子さんを募集します。現在、通園しているお子さんも、申請が必要です。

みが対象です。
・3歳児〜5歳児

※おむつが外れていることが条件です。

認定こども園どんぐり

募集定員 おおむね165人

募集内容

・0歳児〜2歳児

※生後6カ月から、共働きや出産、病気などの理由により家庭で保育ができませんなお子さんのみが対象です。

・3歳児〜5歳児

※おむつが外れていることが条件です。

へき地保育所

①芽登保育所

(芽登生活改善センター内)

②上利別保育所

(上利別基幹集落センター内)

③螺湾保育所

募集内容

・2歳児

※共働きや出産、病気などの理由により家庭で保育ができないお子さんの



募集期間 11月15日(水)〜24日(金)
申込方法 11月10日(金)からこどもセンター(北3条1丁目) および各保育所にて入園に関する書類等を配布いたしますので、必要事項を記入の上、提出してください。

詳細

役場福祉課認定こども園どんぐり

☎25-2574

芽登保育所

☎050-5551-1038

上利別保育所

☎050-5551-7921

螺湾保育所

☎050-5551-6816

◆年金のお知らせ

「社会保険料(国民年金保険料) 控除証明書」が発行されます

国民年金保険料は、所得税および住民税の申告において全額が社会保険料控除の対象となります。その年の1月1日から12月31日までに納付した保険料が対象です(過去の年度分や追納された保険料も含まれます)。この社会保険料控除を受けるためには、納付したことを証明する書類の添付が義務付けられています。

このため、平成29年1月1日から9月30日までの間に国民年金保険料を納付された方については、「社会保険料(国民年金保険料) 控除証明書」が11月上旬に日本年金機構本部から送付されますので、年末調整や確定申告の際には必ずこの証明書(または領収証書)を添付してください。

また、10月1日から12月31日までの間に今年(平成29年)はじめて国民年金保険料を納付された方については、来年2月上旬に送付されます。なお、ご家族の国民年金保険料を納付された場合も、ご本人の社会保険料控除に加えることができますので、ご家族宛てに送られた控除証明書を添付のうえ申告してください。

「社会保険料(国民年金保険料) 控除証明書」についてのご照会は、控除証明書のはがきに表示されている年金事務所へお問い合わせをしてください。

11(いい)月30(みらい)日は「年金の日」です

「ねんきんネット」ではいつも年金記録を確認できる他、将来の年金受給見込額について、年金記録を基にさまざまなパターン試算をすることもできます。詳しくは、日本年金機構のホームページでご確認いただくか、帯広年金事務所にお問い合わせをしてください。

詳細

帯広年金事務所

☎0155-2518113

役場住民課戸籍年金担当

☎25-2141内線211

インフルエンザ予防接種

町では接種を希望される対象の方にインフルエンザ予防接種にかかる費用の一部(1,500円)を助成しています。

インフルエンザは流行のピークが1月から3月といわれており、ワクチンの効果を維持する期間が接種後2週間後から約5カ月間とされていることから、インフルエンザ予防接種は10月から12月中旬ごろまでに接種することが適当です(各病院のワクチンの入荷状況により、ご希望の日にならぬことがあります)。インフルエンザは、ウイルスを鼻や口から吸い込んだり、ウイルスに触れた手が鼻や口に間接的に接触することで感染します。予防のためには、日頃から十分な栄養と休息を取ること、室内の換気と乾燥に注意すること、外出から帰ったらまず手洗いなどを心がけましょう。

対象

- ・65歳以上の方
- ・60歳以上65歳未満で心臓、腎臓または呼吸器の機能障害により身体障害者手帳の1級を所持している方(対象の方には個別通知)
- ・中学3年生と高校3年生に相当する年齢の方(対象の方には個別通知)

母子健康手帳交付方法

平成28年1月から母子保健法施行規則の改定に伴い、妊娠届け出時に妊婦さん本人の個人番号(マイナンバー)の提示および身元確認が必要となりました。やむを得ない理由により代理人の方が届け出する場合は、妊婦本人の個人番号の提示の他、代理人の身元確認および委任状の提出が必要です。

- 必要書類
- ①番号通知カードまたは個人番号カード
 - ②身元確認証(運転免許証、パスポートなど)

交付場所 役場1階福祉課(45~60分程度かかります)

対応時間 午前8時35分~午後5時5分 ※事前連絡必要

詳細 役場福祉課保健推進担当 ☎25-2571



お知らせ

電気メーターに有効期限があります

取引や証明に使用される電気メーターは検定が必要であり、その有効期限が定められています。

有効期限は、電気メーターにつけられたラベルや検定票で確認してください。ラベルや検定票がないものや、有効期限が切れた電気メーターは使用できません。

詳細

日本電気計器検定所北海道支社
☎011-668-2437
北海道経済産業局
資源エネルギー環境部電力事業課
☎011-709-1755

本別町

いきいきほんべつふれあい祭り

生涯学習活動によるまちづくりを推進するため、日ごろ活動を展開している各種団体・サークルが集い、取り組みの成果を発信します。秋野菜やキレイマメなどの特産品販売、無料包丁研ぎ、飲食コーナーなど多彩な催しで皆さんのお越しをお待ちしています。

日時 11月19日(日)
午前10時~午後2時

場所 本別町中央公民館

内容 消費生活コーナー、絵本読み聞かせ健康づくりコーナー
農産物・加工品販売
フリーマーケットなど

詳細 本別町役場企画振興課
企画・生涯学習担当
☎22-8121



陸別町

「驚き!おもしろ科学実験2017」

実験やミニ講演会など、子供から大人まで楽しめる内容です。皆さんのご来館をお待ちしています。

日時 11月11日(土) 午後1時~6時

場所 銀河の森天文台(陸別町宇遠別)

内容 午後1時~6時 実験コーナー
午後2時~

ミニ講演会:宇宙の現場取材して
講師:株式会社イー・ディメンション
安藤良美代表

詳細 銀河の森天文台 ☎27-8100

情報BOX



募集

自衛官および高等工科学校生徒を募集します

募集種目	応募資格	受付期間	試験日
自衛官候補生 (男子・女子)	18歳以上 27歳未満の者	年間を通じて 受け付けしています	<11月試験> 11月19日(日) <12月試験> 12月10日(日)
陸上自衛隊 高等工科学校 生徒(推薦)	平成30年4月1日現在で 15歳以上17歳未満の男子	11月1日(水) ～12月1日(金)	平成30年1月6日(土)～8日(月) までの間の指定する1日
陸上自衛隊 高等工科学校 生徒(一般)		11月1日(水) ～平成30年1月9日(火)	平成30年1月20日(土)

詳細 自衛隊帯広募集案内所

☎0155-23-8718 <http://www.mod.go.jp/pc/o/obihiro/>

平成30年度成人式参加者および成人祝賀会実行委員募集

町では、平成30年の成人式を次の日程で行います。対象者で足寄町に住民票のある方には11月中旬にはがきで詳細およびご案内をお送りします。身近に、足寄町に住民票がなく、参加を希望される方がいましたら、教育委員会生涯学習担当までご連絡ください。

また、成人式式典終了後に実行委員会主催の祝賀会を予定しており、祝賀会を盛り上げる実行委員を募集しています。実行委員に参加を希望される方についてもご連絡ください。

開催日 平成30年1月7日(日)

場所 町民センター

対象者 平成9年4月2日～平成10年4月1日生まれの方

詳細 教育委員会生涯学習担当 ☎25-3188

訪問看護師(非常勤)募集

本別地域訪問看護ステーション(サブステーション設置:足寄・上土幌)では訪問看護師(非常勤)を若干名募集しています。勤務地は本別町です。

応募資格 看護師、准看護師または保健師として実務経験が3年以上・普通自動車運転免許を所持

勤務時間 午前9時～午後5時(土日祝日、年末年始を除く) 1日3～6時間勤務 ※勤務時間等は要相談

給与 時給1,450円(当事業団規定による)

応募方法 電話連絡の上、履歴書(写真貼付)をご持参ください。

締切 11月末日

詳細 一般社団法人北海道総合在宅ケア事業団本別地域訪問看護ステーション

本別町西美里別6-15(本別町総合ケアセンター内2階)

☎22-9050(受付時間 午前9時～午後5時)

お知らせ

「女性の人権ホットライン」強化週間

期間 11月13日(月)～19日(日)

専用電話番号

☎0570-070-810

受付時間

平日 午前8時30分～午後7時

土日 午前10時～午後5時

相談員 人権擁護委員

および法務局職員

詳細 釧路地方法務局

☎0154-31-5014

全国一斉労働トラブル110番

司法書士による労働に関する電話相談会を開催します。過重労働や残業代の不払い、突然の解雇などに対する適切なアドバイス、情報提供を行います。

日時 11月26日(日)

午前10時～午後5時

専用電話番号

☎0120-610-787

詳細 釧路青年司法書士協議会

会長 安田 順

☎0156-65-2198

第6回九州大学大学院農学研究院と足寄町との協力協定にもとづく講演会

「内外のリスクに備えるために」をテーマとし、九州大学大学院農学研究院と町との協定にもとづく講演会を開催します。どなたでも参加できますので、ぜひご参加ください。

日時 11月17日(金) 午後6時～8時

場所 あしよろ銀河ホール21

内容 講演:経済連携協定の拡大と日本の畜産業への影響

講師:九州大学大学院農学研究院農業資源経済学部

農業資源経済学講座 福田晋教授

講演:山地において自然災害が発生するメカニズムとその備え

講師:九州大学大学院農学研究院環境農学部門

森林環境科学講座 水野秀明准教授

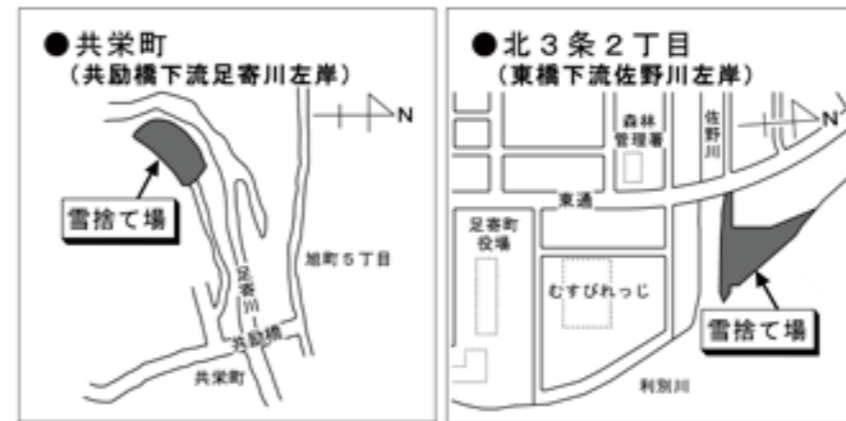
その他 入場無料、事前申し込み不要

詳細 九州大学北海道演習林 ☎25-2608

役場総務課企画財政室 ☎25-2141内線311

市街地の雪捨て場について

平成30年3月31日までの間、降雪による市街地の雪は4トン以上の大型車は共栄町、一般車両は北3条2丁目の雪捨て場に捨ててください。また、車道への雪捨ては除雪や車の走行に支障をきたし、道路法(第43条)の違反になるので絶対にやめましょう。



詳細 役場建設課車両室 ☎25-5420

特設人権相談所を開設します - 12月4日から10日は「人権週間」です -

法務省の人権擁護機関では、毎年12月10日を最終日とする一週間を「人権週間」と定め、全国各地で人権尊重思想の普及高揚を呼び掛ける啓発活動等を展開しています。

釧路地方法務局帯広支局および帯広人権擁護委員協議会では、上記活動の一環として、下記のとおり特設人権相談所を開設し、人権擁護委員が地域住民の皆さんからのさまざまな相談に応じます。相談は無料で秘密は守られますので、人権に関しての悩みや困っていることがある方は、気軽に相談してください。

日時 12月1日(金) 午後1時～3時

場所 町民センター

その他 予約不要

詳細 帯広人権擁護委員協議会 事務局:竹内 法務局:渡邊

☎0155-24-5853

役場住民課住民生活担当 ☎25-2141内線225

林退共の退職金請求について

林業の仕事に従事していた経験があり、林退共制度(林業退職金共済制度)に加入していた方で、退職金請求手続きを行った心当たりのない方は、退職金をまだ受け取っていない可能性があります。林業の仕事をしていた当時の加入の有無についても、確認することができますので気軽に最寄りの支店または本部へ問い合わせしてください。

詳細 独立行政法人

勤労者退職金共済機構

林業退職金共済事業本部

☎03-6731-2887

労働保険適用促進強化期間

労働保険とは、労災保険と雇用保険の総称で、労働者の生活の安定、福祉の増進等を図ることを目的に、国が直接管理運営している保険です。労働者を一人でも雇用する事業については、法人・個人を問わず加入が義務づけられています。

厚生労働省では「未手続事業の一掃」を年間を通じた主要課題と位置付けた上で、11月を「労働保険適用促進強化期間」とし、集中的に広報活動を展開し、労働保険制度のより一層の理解、周知を図ることとしています。

労働者が安心して働ける職場となるよう、まだ労働保険に加入していない事業主の方はご相談ください。

詳細 厚生労働省北海道労働局

総務部労働保険徴収課

☎011-709-2311

町職員人事異動

10月31日付退職者

青木 菜々子

(国民健康保険病院看護師)

庄田 亜希子

(国民健康保険病院看護師)

うちの人気者

掲載を希望される方は、役場総務課総務室・広報広聴担当まで

吉田 向希^{こうき ちゃん}

(平成27年9月7生まれ)
動物が大好きで特にお気に入り
はカバです。カバのおもちゃ
は寝る時も一緒です。暖かくな
ったら8月に生まれた弟と一緒
に家族4人で動物園に行こうね。
恵一・友香里^{ちゃん}の子
(新町)



高橋 建孔^{たつよし ちゃん}

(平成27年11月7生まれ)
今はお姉ちゃんと同じくドレ
スを着て遊ぶのが好きですが、
男らしく育ててほしいです！た
くさんの人を大切にできるよう
にこれからいろんな事を学んで
ね。 健太・悠理^{ちゃん}の子
(中矢)



木村 遼一^{りょういち ちゃん}

(平成27年11月28生まれ)
車とひまわりが大好きでミニ
カーでよく遊んでいます。毎日
楽しそうな姿にみんな元気をも
らっています。これからも元気
いっぱい笑顔がたくさん見せ
てね。 祥悟・あやみ^{ちゃん}の子
(南4条5丁目)



ひとのうごき

10月末の住民基本台帳

人口	7,063人	(-13)
男	3,430人	(-7)
女	3,633人	(-6)
世帯	3,549世帯	(-2)

※住民基本台帳法の改正に伴い、外国人住民
を含んだ数値となっています。

今月の表紙

9月22日に行われた「螺湾小学校稲刈り」
でのスナップです。

(⇒7ページ)

編集後記

☆10月14日に札幌市で第13回札幌足
寄会が、同月28日には東京都で第
38回東京と足寄を結ぶ・ふるさと
会が開催され、足寄町出身者や本
町にゆかりのある方が多数参加さ
れました。

☆高校を卒業し就職ため上京した方
など、ふるさと足寄から離れて暮
らす理由はさまざま、久しぶりの
再会に参加者たちは、思い出話
に花を咲かせていました。

☆取材中「昔〇〇のお店の隣に実家
があつてねー」と、小さい頃足寄
で過ごした思い出を懐かしそうに
話しているのを聞いていると、当
時の街並みがフィルム写真のよう
に思い浮かばれました。

広報あしよろ11月号 No.775

発行：足寄町
編集：総務課総務室 ☎25-2141 内線335
〒089-3797 北海道足寄郡足寄町北1条4丁目48番地1
<http://www.town.ashoro.hokkaido.jp>